

2 小学校

[- 2 - 1 表] 主 要 指 標 の 推 移

年 度	学校数		学級数		児童数		教員数 (本務者)		1学級当たり の児童数		教員(本務者) 1人当たりの児童数	
		対前年 増減数		対前年 増減率		対前年 増減率		対前年 増減率		対前年 増減数		対前年 増減数
	校		学級	%	人	%			人			
平成 20	1,042	△2	18,266	0.5	502,941	0.1	26,359	1.4	27.5	△0.1	19.1	△0.3
21	1,042	-	18,306	0.2	498,933	△0.8	26,829	1.8	27.3	△0.3	18.6	△0.5
22	1,043	1	18,276	△0.2	492,154	△1.4	26,976	0.5	26.9	△0.3	18.2	△0.4
23	1,041	△2	18,170	△0.6	482,283	△2.0	27,000	0.1	26.5	△0.4	17.9	△0.4
平成 24	1,039	2	18,073	0.5	471,301	2.3	26,973	0.1	26.1	0.5	17.5	0.4
国立	3	-	54	-	2,080	△2.4	82	3.8	38.5	△0.9	25.4	△1.6
公立	1,019	△2	17,772	△0.6	461,728	△2.3	26,483	△0.1	26.0	△0.5	17.4	△0.4
私立	17	-	247	1.2	7,493	△1.0	408	2.3	30.3	△0.7	18.4	△0.6

(1) 学校数

- ア 学校数は1,039校で、前年度より2校減少している。 [I-2-1表]
 イ 設置者別では、国立3校(構成比0.3%)、公立1,019校(同98.1%)、私立17校(同1.6%)
 で、公立で2校減少している。 [I-2-1表]
 ウ 市町村別では、大阪市312校、堺市96校、東大阪市54校の順に多く、田尻町1校、忠岡町
 太子町・千早赤阪村2校の順に少ない。 [統計表7]
 エ 都道府県別では、東京都1,363校、北海道1,176校、大阪府1,039校の順である。 [付表-5]

(2) 学級数

- ア 学級数は1万8073学級で、前年度より97学級(対前年度△0.5%)減少している。 [I-2-1表]
 イ 設置者別では、国立54学級(構成比0.3%)、公立1万7772学級(同98.3%)、私立247学級
 (同1.4%)である。 [I-2-1表]
 ウ 学級編制方式別では、単式学級1万5057学級(構成比83.3%)、複式学級24学級(同0.1%)
 特別支援学級2,992学級(同16.6%)である。 [I-2-2表]
 エ 市町村別では、大阪市4,708学級、堺市1,764学級、東大阪市986学級の順に多く、千早赤
 阪村14学級、田尻町21学級、岬町34学級の順に少ない。
 また、前年度と比較すると、枚方市18学級、高槻市10学級、羽曳野市7学級の順に増加し、
 大阪市29学級、岸和田市・寝屋川市10学級の順に減少している。 [統計表7・付表-7]

[- 2 - 2 表] 学 級 編 制 方 式 別 学 級 数 ・ 児 童 数

年 度	総 数		単式学級		複式学級		特別支援学級	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
	学級		人					
平成 20	18,266	502,941	15,971	493,136	20	190	2,275	9,615
21	18,306	498,933	15,853	488,348	18	145	2,435	10,440
22	18,276	492,154	15,651	480,464	21	167	2,604	11,523
23	18,170	482,283	15,331	469,681	28	252	2,811	12,350
24	18,073	471,301	15,057	457,721	24	228	2,992	13,352

(3) 児童数

- ア 児童数は47万1301人で、前年度より1万982人(対前年度△2.3%)減少している。
[I-2-1表・I-2-4表・付表-1]
- イ 設置者別では、国立2,080人(構成比0.4%)、公立46万1728人(同98.0%)、私立7,493人(同1.6%)である。
[I-2-1表]
- ウ 学級編制方式別では、単式学級45万7721人(構成比97.1%)、複式学級228人(同0.0%)、特別支援学級1万3352人(同2.8%)である。
[I-2-2表]
- エ 男女別では、男子24万1601人(構成比51.3%)、女子22万9700人(同48.7%)である。
[I-2-3表]
- オ 市町村別では、大阪市12万467人、堺市4万8327人、東大阪市2万5902人の順に多く、千早赤阪村238人、能勢町452人、田尻町562人の順に少ない。
また、前年度と比較すると、箕面市125人、田尻町3人の順に増加し、大阪市2,766人、東大阪市790人、堺市501人の順に減少している。
[統計表8・付表-7]
- カ 都道府県別では、東京都58万6412人、神奈川県47万5519人、大阪府47万1301人の順である。
[付表-5]
- キ 1学級当たりの児童数は26.1人で、前年度より0.5人減少している。
また、市町村別では、忠岡町28.1人、交野市27.9人、熊取町27.8人の順に多い。
[I-2-1表・付表-7]
- ク 教員(本務者)1人当たりの児童数は17.5人で、前年度より0.4人減少している。
[I-2-1表]
- ケ 帰国児童数は274人で、前年度間より23人(対前年度間9.2%)増加している。
[I-2-5表]
- コ 外国人児童数は3,978人で、前年度より209人(対前年度△5.0%)減少している。
[I-2-6表]

[-2-3表] 設置者別・男女別児童数

年度	総数			国立		公立		私立	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女
	人								
平成 20	502,941	257,644	245,297	1,053	1,068	252,968	239,768	3,623	4,461
21	498,933	255,578	243,355	1,059	1,070	250,878	237,791	3,641	4,494
22	492,154	251,890	240,264	1,063	1,064	247,455	234,877	3,372	4,323
23	482,283	247,207	235,076	1,068	1,063	242,855	229,729	3,284	4,284
24	471,301	241,601	229,700	1,038	1,042	237,350	224,378	3,213	4,280

[-2-4表] 学年別児童数

年度	総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	人						
平成 20	502,941	82,255	83,123	83,999	86,056	83,866	83,642
21	498,933	79,924	82,103	83,105	83,933	85,993	83,875
22	492,154	77,728	79,698	81,987	82,923	83,870	85,948
23	482,283	76,055	77,693	79,701	82,023	82,921	83,890
平成 24	471,301	72,921	76,025	77,628	79,656	82,055	83,016
男	241,601	37,404	38,882	39,617	40,972	42,295	42,431
女	229,700	35,517	37,143	38,011	38,684	39,760	40,585

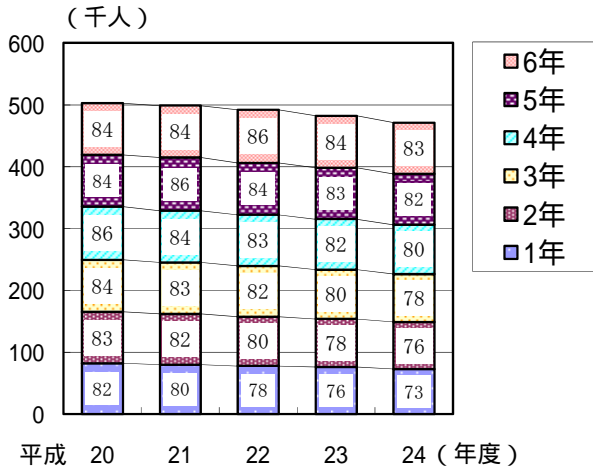
[- 2 - 5表] 帰国児童数

年度間	総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平成 19	262	25	43	39	47	53	55
20	269	26	41	43	57	54	48
21	358	25	49	60	71	76	77
22	251	22	33	46	41	49	60
23	274	23	60	48	47	49	47

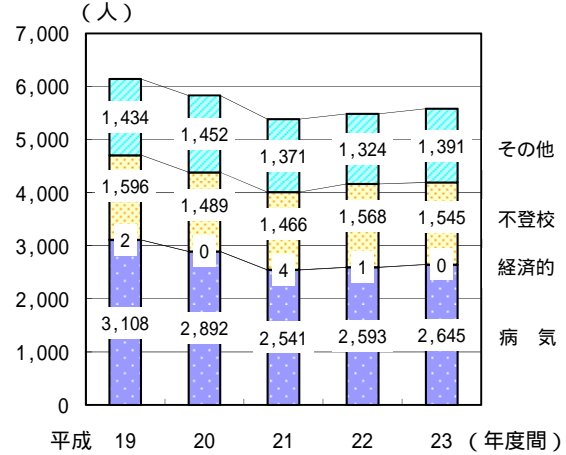
[- 2 - 6表] 外国人児童数

年度	総数	国立	公立	私立
平成 20	4,838	12	4,603	223
21	4,650	19	4,423	208
22	4,289	13	4,079	197
23	4,187	16	3,992	179
24	3,978	16	3,772	190

[- 2 - 1図] 学年別児童数の推移



[- 2 - 2図] 理由別長期欠席者数の推移



(4) 長期欠席者数 (平成 23 年度間)

ア 長期欠席者数は 5,581 人で、前年度間より 95 人(対前年度間 1.7%)増加している。

[I-2-7 表]

イ 理由別では、病气 2,645 人(構成比 47.4%)、不登校 1,545 人(同 27.7%)、その他 1,391 人(同 24.9%)である。

[I-2-7 表]

ウ 長期欠席者数が、全児童数に占める割合は 1.16%で、前年度間より 0.04 ポイント上がっている。全国平均は 0.79%で、大阪府が 0.37 ポイント上回っている。

[I-2-7 表]

[- 2 - 7表] 理由別長期欠席者数

年度間	総数	全児童数に占める長欠者率	欠席理由				全国総数	全児童数に占める長欠者率
			病气	経済的	不登校	その他		
平成 19	6,140	1.22	3,108	2	1,596	1,434	60,236	0.84
20	5,833	1.16	2,892	-	1,489	1,452	55,674	0.79
21	5,382	1.08	2,541	4	1,466	1,371	52,437	0.75
22	5,486	1.11	2,593	1	1,568	1,324	52,594	0.75
23	5,581	1.16	2,645	-	1,545	1,391	54,340	0.79

(5) 教員数 (本務者)

ア 教員数(本務者)は 2 万 6973 人で、前年度より 27 人(対前年度△0.1%)減少している。

[I-2-1 表]

イ 設置者別では、国立 82 人(構成比 0.3%)、公立 2 万 6483 人(同 98.2%)、私立 408 人(同 1.5%)である。

[I-2-1 表]

ウ 男女別では、男子 9,320 人(構成比 34.6%)、女子 1 万 7653 人(同 65.4%)である。

[統計表 11]